

2026 年 7 月 31 日

各 位

新生事業承継株式会社

新生事業承継株式会社による株式会社横浜貿易倉庫の株式譲渡について

株式会社 SBI 新生銀行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:川島 克哉、以下「SBI 新生銀行」)の投資専門子会社である新生事業承継株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:塚越 公志、以下「新生事業承継」)は、保有する株式会社横浜貿易倉庫(本社:横浜市鶴見区、代表取締役社長:外和正光、以下「横浜貿易倉庫」)の全株式を、横浜新港倉庫株式会社(本社:横浜市中区、代表取締役社長:左右田 憲一、以下「横浜新港倉庫」)に、2026 年 7 月 30 日付で譲渡いたしましたので、お知らせします。

■横浜貿易倉庫について

横浜貿易倉庫は、1896 年(明治 29 年)の創業以来、横浜港最古の倉庫会社として、輸出入貨物および国内貨物の保管業務を展開しています。長年にわたり横浜港物流の一翼を担い、お客さまの多様なニーズに応えるとともに、安全かつ高品質なサービスの提供を通じて、地域経済および物流インフラの発展に貢献してまいりました。

横浜貿易倉庫は 2023 年 6 月に新生事業承継の子会社となって以降、経営基盤の強化およびサービス品質の向上に取り組み、持続的な事業運営体制の整備を進めてまいりました。

■横浜新港倉庫について

横浜新港倉庫は、1918 年(大正 7 年)に横浜貿易倉庫等地元倉庫会社 4 社の共同出資により設立された倉庫会社です。大黒ふ頭ならびに本牧ふ頭にて、常温倉庫、定温倉庫、冷凍倉庫を活用し、食品原料から工業製品原料まで幅広い貨物を取り扱うとともに、高品質な保管業務と物流サービスを通じて、お客さまの多様なニーズに応えています。

横浜新港倉庫は、横浜港における長年の事業基盤と物流ノウハウを有しており、横浜貿易倉庫が同社グループの一員となることで、事業基盤のさらなる強化と持続的な成長が期待されます。

■新生事業承継の取り組み

新生事業承継は、SBI 新生銀行グループで培ってきた資金提供・経営支援等のノウハウを活かし、後継者問題をはじめとした事業承継課題を抱える中堅・中小企業に対し、オーダーメイドの支援を行っています。事業承継は地域の持続的な発展のためにも重要な課題であり、「地域金融力」の発揮が期待されている地域金融機関も事業承継の支援に力を入れています。

新生事業承継は、地域金融機関やその投資専門子会社との連携も強化し、今後も国内産業の持続的な維持・発展に貢献してまいります。

以 上

お問い合わせ先

SBI 新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部

報道機関のみなさま SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp株主・投資家のみなさま SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp